

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月30日

上場会社名 澤田ホールディングス(株)
 コード番号 8699 URL <http://www.sawada-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田 秀雄
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 矢板 賢
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

上場取引所 大

TEL 03-4560-0398

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	9,232	—	999	—	3,013	—	744	—
20年3月期第2四半期	8,217	4.8	△418	—	1,703	—	330	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第2四半期	18	54	—	—
20年3月期第2四半期	8	22	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
21年3月期第2四半期	131,322		29,083		19.1	624	83	
20年3月期	124,838		27,866		19.2	596	97	

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 25,086百万円 20年3月期 23,973百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円	円	円	円	円
20年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

当社グループの主たる事業である証券業、商品先物取引業は、市場環境の変動の影響を大きく受けることから業績予想を合理的に行うことが困難であるため開示をしております。なお、四半期業績の迅速な開示を行ってまいります。

また、同理由により配当予想についても開示をしております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無

〔注〕詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 40,953,500株 20年3月期 40,953,500株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 804,488株 20年3月期 794,817株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 40,149,244株 20年3月期第2四半期 40,159,838株

※ 業績予想の適正な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

当社のグループの主たる事業である証券業、商品先物取引業は、市場環境の変動の影響を大きく受けることから業績予想を合理的に行うことが困難であるため、予想配当額を開示をしております。予想配当額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国におけるサブプライムローン問題に端を發した米証券大手の破綻、欧州各国銀行の国有化等の金融システムの混乱による金融不安や景気動向に対し一段と先行きへの不透明感が増してまいりました。また、新興市場は引き続き株式相場の低迷、既上場会社による不祥事の発生が投資家離れを招くなど、低調な動きが続いております。これに伴い委託売買代金は低水準となっております。

このような環境の下、当社グループの当第2四半期連結会計期間の営業収益は92億32百万円（前年同期比12.4%増）、経常利益は30億13百万円（同76.9%増）、当第2四半期の四半期純利益は7億44百万円（同125.3%増）となりました。

(1) 営業収益

当第2四半期の営業収益は前年同期比10億14百万円（同12.4%増）増加し、92億32百万円となりました。これは証券業では外国債券の販売に注力した結果、トレーディング益が前年同期比4億99百万円増加し、また銀行業では引き続き農村部及び都市部での積極的な営業活動を行ったことにより、貸出金利息が前年同期比15億14百万円増加したことによるものです。

(2) 営業利益

上記の増収効果の結果、営業利益は前年同期比14億17百万円増加し、9億99百万円となりました。

(3) 経常利益

株式会社外為どっとコム等が着実に利益を伸ばした結果、持分法投資利益は15億8百万円となり、経常利益は前年同期比13億10百万円（同76.9%増）増加し30億13百万円となりました。

(4) 四半期純利益

前年同期比4億13百万円（同125.3%増）増益の7億44百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.5%増加し、1,116億54百万円となりました。これは銀行業務関連を中心にして現金及び預金が74億7百万円増加したことによりです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ6.0%減少し196億68百万円となりました。この結果、総資産は、前年度会計年度末に比べて5.2%増加し1,313億22百万円になりました。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比べて5.4%増加し、1,022億39百万円となりました。これは銀行業の預金が107億56百万円増加したこと及び信用取引負債が64億90百万円減少したことによりです。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4.4%増加し、290億83百万円となりました。これは主として利益剰余金が、7億44百万円増加したこと等によりです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社のグループの主たる事業である証券業、商品先物取引業は、市場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあり、業績予想を合理的に行うことが困難であることから、開示は行っておりません。なお四半期業績の迅速な開示を行ってまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当ありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当ありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ②金融商品取引責任準備金については、従来、旧証券取引法第51条に従い証券取引責任準備金として計上していましたが、平成19年9月30日に金融商品取引法が施行されたことに伴い、第1四半期連結会計期間より、金融商品取引法第46条の5に従い金融商品取引責任準備金として計上しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,015	12,607
預託金	15,616	16,457
顧客分別金信託	15,083	16,439
商品取引責任準備預託金	426	—
その他の預託金	106	17
トレーディング商品	503	737
商品有価証券等	503	737
有価証券	1,003	1,403
信用取引資産	13,024	19,763
信用取引貸付金	11,510	18,578
信用取引借証券担保金	1,514	1,185
貸出金	55,610	48,544
差入保証金	2,266	2,759
委託者先物取引差金	812	637
その他	3,872	1,927
貸倒引当金	△1,070	△932
流動資産合計	111,654	103,905
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,516	1,853
工具、器具及び備品	1,378	1,237
土地	57	729
建設仮勘定	138	367
有形固定資産合計	3,090	4,186
無形固定資産		
ソフトウェア	84	159
その他	17	18
無形固定資産合計	101	178
投資その他の資産		
投資有価証券	3,717	4,302
関係会社株式	10,959	10,371
その他の関係会社有価証券	9	46
長期差入保証金	911	947
破産更生債権等	557	591
その他	1,123	1,125
貸倒引当金	△803	△818
投資その他の資産合計	16,476	16,567
固定資産合計	19,668	20,932

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産合計	131,322	124,838
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	—	4
商品有価証券等	—	4
約定見返勘定	221	7
信用取引負債	6,439	12,930
信用取引借入金	4,411	10,692
信用取引貸証券受入金	2,028	2,238
預り金	9,340	9,187
顧客からの預り金	9,183	9,072
その他の預り金	157	114
受入保証金	7,942	8,230
信用取引受入保証金	6,592	7,243
先物取引受入証拠金	677	660
その他の受入保証金	671	326
預金	60,872	50,116
短期借入金	4,749	6,916
預り証拠金	3,130	3,445
未払法人税等	78	125
賞与引当金	82	113
その他	1,652	1,285
流動負債合計	94,508	92,362
固定負債		
長期借入金	3,769	260
繰延税金負債	5	29
役員退職慰労引当金	28	33
負ののれん	2,618	3,082
退職給付引当金	100	103
その他	328	221
固定負債合計	6,851	3,730
特別法上の準備金		
証券取引責任準備金	—	485
金融商品取引責任準備金	485	—
商品取引責任準備金	393	393
特別法上の準備金合計	879	879
負債合計	102,239	96,971

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,223	12,223
資本剰余金	11,057	11,057
利益剰余金	2,995	2,251
自己株式	△832	△832
株主資本合計	25,443	24,699
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△164	△729
為替換算調整勘定	△193	3
評価・換算差額等合計	△357	△726
新株予約権	12	14
少数株主持分	3,984	3,878
純資産合計	29,083	27,866
負債純資産合計	131,322	124,838

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

営業収益	
受入手数料	809
受取手数料	1,075
トレーディング損益	654
金融収益	368
貸出金利息	5,499
その他の役務収益	363
外国為替売買益	156
その他の業務収益	△18
売上高	323
営業収益	9,232
金融費用	164
預金利息	2,141
売上原価	159
純営業収益	6,767
販売費及び一般管理費	
取引関係費	862
人件費	2,781
不動産関係費	595
事務費	471
減価償却費	318
租税公課	69
貸倒引当金繰入額	263
その他	406
販売費及び一般管理費合計	5,768
営業利益	999
営業外収益	
受取配当金	68
持分法による投資利益	1,508
負ののれん償却額	427
その他	34
営業外収益合計	2,039
営業外費用	
支払利息	4
その他	20
営業外費用合計	24
経常利益	3,013

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年9月30日)

特別利益	
固定資産売却益	590
関係会社株式売却益	20
貸倒引当金戻入額	3
その他	60
特別利益合計	675
特別損失	
投資有価証券評価損	1,591
固定資産除却損	19
商品取引責任準備金繰入額	0
その他	244
特別損失合計	1,855
税金等調整前四半期純利益	1,833
法人税、住民税及び事業税	432
法人税等合計	432
少数株主利益	656
四半期純利益	744

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

【参考】

前中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		
	金額(百万円)	百分比 (%)	
I 営業収益			
1 受入手数料		1,289	
(1) 委託手数料	916		
(2) 引受・売出手数料	1		
(3) 募集・売出しの 取扱手数料	48		
(4) その他の 受入手数料	323		
2 商品業務受入手数料		1,640	
3 トレーディング損益		155	
4 証券業務金融収益		575	
5 銀行業務収益		4,362	
6 売上高		194	
営業収益計		8,217	100.0
II 証券業務金融費用		233	2.8
III 銀行業務金融費用		1,838	22.4
IV 売上原価		104	1.3
純営業収益		6,042	73.5
V 販売費及び一般管理費			
1 取引関係費		805	
2 人件費		3,029	
3 不動産関係費		509	
4 事務費		676	
5 減価償却費		338	
6 租税公課		89	
7 商品取引事故損失		317	
8 のれん償却額		24	
9 貸倒引当金繰入		255	
10 その他		414	
販売費及び一般管理費計		6,460	78.6
営業損失(△)		△418	△5.1
VI 営業外収益			
1 不動産賃貸料		3	
2 受取配当金等		94	
3 持分法による投資利益		1,603	
4 負ののれん償却額		434	
5 その他		33	
営業外収益計		2,168	26.4

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額(百万円)	百分比 (%)
VII 営業外費用		
1 不動産賃借料	0	
2 支払利息	5	
3 投資組合損失	4	
4 その他	35	
営業外費用計	46	0.6
経常利益又は経常損失(△)	1,703	20.7
VIII 特別利益		
1 投資有価証券売却益	17	
2 持分変動利益	103	
3 退職給付引当金戻入	51	
4 貸倒引当金戻入	0	
特別利益計	172	2.1
IX 特別損失		
1 固定資産除却損	23	
2 証券取引責任準備金繰入	0	
3 商品取引責任準備金繰入	59	
4 投資有価証券評価損	13	
5 投資有価証券売却損	1	
6 減損損失	519	
7 システム解約損失 引当金繰入	200	
8 その他の特別損失	64	
特別損失計	881	10.7
税金等調整前中間純利益 又は税金等調整前中間 (当期)純損失(△)	994	12.1
法人税、住民税及び事業税	264	
法人税等調整額	△0	264
少数株主利益又は少数株 主損失(△)(控除)	399	4.9
中間純利益又は 中間(当期)純損失(△)	330	4.0